

ミヤコカブリダニ剤 システムミヤコくん	取扱メーカー： 石原 原体メーカー： 石原産業
成分： ミヤコカブリダニ.....100頭/パック	性状： 淡褐色粒 毒性： —— 消防法： ——

【品目特性】

- ハダニ類を捕食する天敵であるミヤコカブリダニを含有するパック製剤である。
- 農作物を加害するハダニ類のみを捕食するので、農作物に影響を与えることなく、ハダニ類を防除できる。
- 薬剤抵抗性の発達したハダニ類にも効果を発揮する。

【使用上のポイント】

- パック内でのミヤコカブリダニの生存日数は短いので、入手後速やかに使用し、使いきる。
- パックは破らずに、作物の茎や枝などに直接又はできるだけ近接して吊り下げて放飼する。
- 天敵保護装置を使用する場合は、パックを破らずにそのまま天敵保護装置の中に装着し、作物の茎や枝などに直接又はできるだけ近接して吊り下げるか株元に置く。吊り下げられない時は、ピン、ひもなどで固定する。

- 苗床で使用する場合には、株数に応じて放飼量を調整する。

【薬効・薬害等の注意】

- ハダニ類の生息密度が高くなってからの放飼は十分な効果が得られないので、ハダニ類の発生直前から発生初期に最初の放飼を行う。
- 放飼はできるだけ均一に行うことを原則とするが、ハダニ類の発生にムラがある場合には発生の多いところに重点的に放飼する。
- ミヤコカブリダニの放飼前後に本種の活動に影響を及ぼすおそれがある薬剤の使用はさける。

【安全対策上の注意】

- アレルギー体質の人は取扱いに十分注意する。

【適用と使用法】

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ミヤコカブリダニを含む農薬の総使用回数
果 樹 類（施設栽培） りんご（露地栽培） 日本なし（露地栽培） おうとう（露地栽培）	ハダニ類	2～5パック/樹	発生直前～ 発生初期	－	放飼	－
野 菜 類（施設栽培）		50～300パック/10a				
い ち ご（施設栽培）		5～60パック/100株				
		50～300パック/10a				
い ち ご（露地栽培）		1～20パック/100株				
		100パック/10a				
花き類・観葉植物（施設栽培）		1～20パック/100株				
		100パック/10a				
		1～3パック/100株				